



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

# MMS NEWS

2021 **9** 月号  
Vol.127  
毎月1回発行(通巻127号)  
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/>

## 第3回懸賞論文「日本医療経営実践賞」初の最優秀賞受賞者が誕生!

第3回(2021年度)懸賞論文「日本医療経営実践賞」の選考委員会(委員長・尾形裕也・九州大学名誉教授)が開催され、厳正な審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞1点が決定した。最優秀賞は今回が初選出で、受賞論文には賞金100万円が贈呈される。また、優秀賞の筆頭執筆者である鈴木大輔氏は2年連続の受賞となった。受賞論文の執筆者に応募の動機や受賞記念講演(本年秋頃を予定)に向けたメッセージをいただいた。なお、受賞論文は会報誌『理論と実践No.42』(10月上旬発行予定)に全文が掲載される。

### 受賞記念講演を通じて医療経営士の仲間と連携を深めたい

#### 最優秀賞



熊谷有祐氏  
社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院医療支援部救命救急支援室/医療経営士1級/医療経営指導士

論文テーマ  
過去の救急患者動向を用いた将来の救急患者数の推計について

新型コロナウイルス感染症の流行は、病院事務職が医療現場に貢献できることは何かについて考える機会の一つとなりました。システム活用・統計的な部分は事務職の得意とする領域であり、その成果を実践報告しようと思いましたが、最優秀賞を受賞できて、ただた

だ驚いています。

論文では、過去の救急患者動向を用いて気温や曜日、時間帯等が救急患者数に与える要因を係数化し、乗算することによって、疾病分類別・時間別別・気候別の救急患者数を推計する方法を記載しています。適切な係数の算出方法を検討する過程は面白くもあり、苦労した部分でもありました。

医療、行政、研究、産業または経営に携わる医療経営士の皆様の前で、発表の場をいただけることを大変嬉しく思います。受賞記念講演では、限られた資源のなかで行った推計システム構築についてお伝えできればと思います。

### 2年連続の受賞は身に余る光栄 危機はチャンスに変えることができる!

#### 優秀賞



鈴木大輔氏  
共同執筆者1名  
公益財団法人慈愛会今村総合病院総務課長/医療経営士2級

論文テーマ  
有事下でもゆるぎない病院経営を目指して—COVID-19禍における「病院経営のBCP」への一考察—

COVID-19の感染拡大により、医療現場はこれまでになく変化を求められました。病院経営も同様で、当院も含めて危機的な状況に陥った病院も多かったように感じています。こうした事態の改善に向けたプロセスを客観的に記録し、

多くの方へ伝えたいと考え応募しました。2年連続の受賞は身に余る光栄です。前回の論文は、当院が取り組んできた生産性向上に関するアプローチを振り返り、病院経営における変化への対応の重要性を提示したものでした。COVID-19禍では、そのアプローチが危機的な状況下でも通用するのかが問われた1年だったと感じています。

COVID-19との戦いはまだ続いています。受賞記念講演では、現状を受け入れ、組織として柔軟に変化するようなピンチもチャンスに変えることができる可能性についてお伝えしたいと考えています。

## 第10回 全国医療経営士実践研究大会 WEB大会

大会ホームページで参加エントリーを受付中!

医療経営士が挑む「ポストコロナ時代の医療改革」

—今こそ英知を結集し、マネジメントを進化させよう!



開催期間  
2021年  
11月1日(月)  
▶30日(火)

大会運営委員長 真野俊樹 中央大学大学院戦略経営研究科教授/多摩大学大学院特任教授/一般社団法人日本医療経営実践協会参与 後援 厚生労働省 ほか 参加費(税込) 会員 3,000円/一般 5,000円

【事務局】 一般社団法人日本医療経営実践協会事務局 ☎03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/seminar/zenkokutaiikai/>

第10回「全国医療経営士実践研究大会」WEB大会

スペシャルトークセッション「医療経営士 思考塾」座長・石井富美氏からのメッセージ  
**今の目標の一步先を見据える視点を持つとう!**

第10回「全国医療経営士実践研究大会」WEB大会は、録画による配信が中心となるなか、スペシャルトークセッション「医療経営士 思考塾」は医療経営士とのコミュニケーションを意識し、生配信を予定している。ここでは、座長を務める石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)からのメッセージを紹介する。



石井富美氏  
 多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長

2040年に向けた大きな流れは変わらない  
 新型コロナウイルス感染症の拡大で、医療現場では必要な人に必要な医療を提供できない危機的状況が続いています。一方、病院経営の側面から考えると、今回の外来受診患者の減少や医療提供体制の逼迫は、人口減少や超少子高齢化などの社会変化により、今後起こり得ると予測されていたことが、コロナ禍で現実となって、突然眼前に突き付けられたように感じました。2040年に向けた医療政策の大きな流れや課題は変わらないと思うので、多くの経営者はこの状況を冷静に受け止めているのではないのでしょうか。

現在、医療の現場はたいへん困難な状況にあります。が、コロナ禍の混乱に惑わされることなく、現場運営の課題と病院経営の課題を長期的視点で考えていく必要があります。

今後の経営に欠かせない行動経済学の視点  
 これからの医療経営士には、自院が地域での役割を果たすため、経営的な視点に加え経済学の視点、なかでも行動経済学を意識してほしいと思います。これは、人間の感情が経済や社会を動かしていることから、人の行動を変える活動をして経済を活性化していくという視点で、ここ数年、医療の現場でも注目が高まっています。皆さんも「ナッジ」という言葉を耳にする機会が増えたのではないのでしょうか。「相手が自発的により良い方を選択するように導く」働きかけを行うコミュニケーションスタイルです。

例えば、外来の待ち時間に院内掲示や動画などで介護予防や健康維持の身近な情報を得ることができれば、日々の行動を変えるきっかけになるでしょう。待ち時間対策という顧客サービスの一環だった情報提供が、「自分にとって有益な情報を得られる場所」という価値を生み出し、ミニ講演会の参加など次の来院につながるかもしれません。1対1の顧客対応だけではなく、相手の将来の行動を変えて、ゆくゆくは経済の流

れを変える、ということまで見通してほしい。これが、行動経済学の視点です。これまでも多くの病院で、顧客満足度や職員満足度の向上を目指し、さまざまな取り組みがされてきました。これからの医療経営士には、「顧客満足度や職員満足度の先に何があるのか」を考え、もっと先の目標まで見据えて活動してほしいと思います。

生配信ならではのライブ感を楽しもう!  
 石井ゼミなどで医療経営士の方々と話しをする機会がありますが、「医療経営士の資格を取っても、自分の業務には直接役に立っていない」という声を耳にすることがあります。経営判断をすることだけが、医療経営士の資格を生かす機会だと思っているのかもしれませんが、目の前の仕事だけを見ていると、学んだことが生かされていないと考えると、生かすのかもしれないと考えるべきです。それがどこにつながり、病院の将来をどう変えていくのか、という全体像を見ながら行動を考えると、自分の仕事ができるだけ経営に参画しているのかが見えてくるはずです。大きな流れを見通

す目を持ち、全体像をきちんと理解しておくことが肝要です。こんなふうに、ちょっと視点を遠くに置いて、将来の姿をイメージしながら今の自分の仕事を見直してみると、新たな目標ややる気がわいてきませんか? トークセッションでは、こんなこともお話しできればと思います。

スペシャルトークセッション「医療経営士 思考塾」

11月11日(木)15:00~16:00 ※Zoomによる生配信、アーカイブ配信あり

- 【座長】 石井富美氏 (多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)
- 【出演】 長英一郎氏 (東日本税理士法人代表社員・所長/公認会計士/医療経営士1級/医療経営指導士)
- 網代祐介氏 (社会医療法人社団光仁会第一病院医療福祉連携室室長、法人管理企画部兼務/医療経営士1級/医療経営指導士)
- 出雲貴文氏 (医療法人沖繩徳洲会千葉西総合病院薬剤科薬剤科長/医療経営士1級)
- 金城悠貴氏 (社会福祉法人恩賜財団済生会支部神奈川県済生会横浜市東部病院医事企画室長/医療経営士2級)

「医療経営士2級試験」の受験対策書、好評発売中!

医療経営士実践テキストシリーズ7

なるほど、なつくと**医療経営Q&A60** 中級

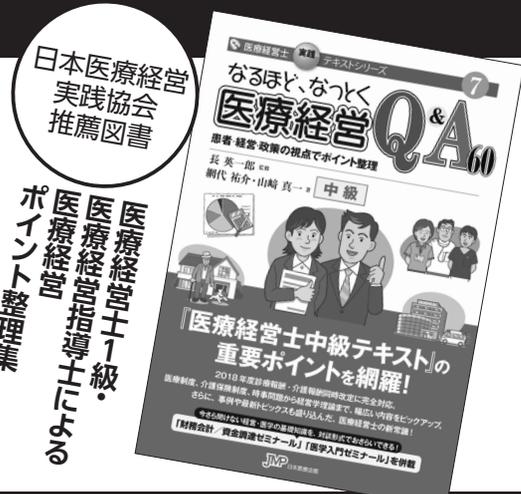
患者・経営・政策の視点でポイント整理

長 英一郎 監修 網代 祐介、山崎 真一 著

■定価:本体4,180円(税込)⇒**会員価格:3,344円(税込)** ■体裁:A5版/並製/2色/332ページ ISBN978-4-86439-734-6

【主な内容】『医療経営士中級テキスト』【一般講座】【専門講座】全19巻の重要ポイントを網羅

- ▶第1章 「地域」がキーワード! 医療と介護の方向性を読む Q 少子高齢化の現状と今後の課題は? Q 医療介護総合確保法(医療部分)とは?
- ▶第2章 医療政策の「仕組み」を理解する Q 社会保障と税の一体改革のポイントとは? Q 医療機関別係数とは?
- ▶第3章 医療経営のポイントをMBA視点でピックアップ Q 経済学からみた医療サービスの位置付けとは? Q サービス・マーケティングとは?
- ▶第4章 財務会計/資金調達セミナー 1限目 財務会計/2限目 資金調達
- ▶第5章 医学入門セミナー 1限目 心筋梗塞/2限目 脳卒中/3限目 糖尿病/4限目 認知症/5限目 肺炎
- ▶資料 現場でよく使われる略語集 ① 医療現場でよく使われる略語100 ② 介護現場でよく使われる略語・専門用語50



『医療経営士中級テキスト』シリーズが大幅リニューアル!

# 執筆者に聞く、テキスト学習のポイント

第7弾

『医療経営士中級テキスト』シリーズ(日本医療企画刊)改訂版および新版の発刊が2020年7月より順次進められている。同シリーズは2010年6月に全19巻で創刊。今回のリニューアルでは多くの巻が10年振りに内容を一新した。今号は、一般講座5巻の富田健司氏と、専門講座4巻の橋爪章氏に、医療経営士に向けたメッセージなどをうかがった。

※テキストの詳細は専用サイト  
http://www.jmp.co.jp/mm/  
をご確認ください。

中級【一般講座】5「組織管理／組織改革」第2版

富田健司 とみた・けんじ

●同志社大学商学部教授



愛知県生まれ。1994年一橋大学商学部卒業後、東海銀行(現・三菱UFJ銀行)に就職。公益財団法人医療科学研究所研究員、静岡大学人文学部経済学科助教授、コロンビア大学客員研究員、ボストン大学客員研究員等を経て、2008年同志社大学商学部准教授。13年より現職。18年から20年までブリティッシュコロンビア大学客員教授。

本テキストでは、経営組織論の基本的な理論を説明することはもちろんのこと、「病院組織は企業組織と比べて特殊なのだろうか」という疑問を解消することに努めて執筆しました。そのため、企業の理論や事例を多く取り入れ、それらを病院組織に当てはめるようにしました。組織改革は、病院経営が順調なときにこそ実践すべきです。順調なときは組織を改革する意識が薄れますが、組織内にある程度の緊張感を維持させていく必要があります。緊張のない慣れ合いの組織は徐々に墮落に向

かってしまい、気づいたときには組織改革が不可能となってしまいます。改革のためには、他の病院組織だけでなく、企業から学ぶことも多くあります。経営学の研究対象は、営利企業から非営利組織へ拡大されていますが、医療機関が議論の対象となることはまだまだ少ないのが現状です。経営学の理論はそのまま医療機関に当てはまるものもあれば、一工夫して応用できるものもあります。医療経営士の方々は、「経営学の理論をどのようにしたら医療機関に応用できるのか」を考えても

らうことで、医療機関の経営課題の発見につなげてほしいと期待しています。その結果、医療機関内で何らかの改善がなされ、医療機関の経営の質、医療の質は向上していきます。さらには、そうした積み重ねにより、日本の経済や社会の質も向上していくことでしょう。医療機関だけでなく、日本のこれからを担う医療経営士の方々が病院組織のマネジメントに関する知識を習得するため、あるいは問題解決を図るために、本テキストが役に立つことができれば幸いです。

## 企業の事例から問題解決法を学び、病院の組織改革に努めよう!

中級【専門講座】4「医療・介護の連携」第5版

橋爪章 はしづめ・あきら

●社会医療法人弘恵会ヨコクラ病院在宅支援センター長



1954年生まれ。元保健医療経営大学学長。日本医療経営実践協会九州支部支部長。山口大学医学部卒業。厚生省(現・厚生労働省)へ医系技官として入省し、母子保健、地域医療、病院指導、薬務、厚生科学、地域保健などの行政に従事。国立精神・神経センター武蔵病院院長を最後に退官。わが国への病院機能評価の導入に尽力。

コロナ禍で国際交流が寸断される中、1年遅れで開催された東京オリンピックは、改めて国と国の関係性を再認識する機会ともなりました。文化も歴史も政治体制も異なる国々ですから、時にいがみ合うこともあれば、互いに高め合うこともあります。その違いは、それぞれの国民が相手の文化や歴史に敬意を払い、それを学び理解しようとしているか否かの違いから生まれます。お互いを知らなければ健全な関係性は生まれません。医療には、医療保険制度と医療関連法規の下で培われてきた

独自の文化と歴史があります。介護にも、介護保険制度と福祉関連法規の下で培われてきた独自の文化と歴史が存在します。医療と介護の連携の重要性については介護保険制度創設時から叫ばれていましたが、なかなか進まない現実がありました。介護関係者にとって医療保険制度は複雑すぎ、タウンページより分厚い診療報酬点数表を眺めただけで学びの意欲を喪失します。医療関係者が日常的に話す言葉、いわゆる業界用語も、介護関係者にとっては外国語です。介護関係者が連携を求めて

医療関係者へ近づくには、ハードルがすごく高いと言えます。医療関係者にも、ようやく体得した複雑な医療保険制度や業界慣習から類推し、介護保険制度も同じくらい複雑でとっつきにくいものであるに違いない、との誤解があり、介護保険制度を学ぼうともしない方が大多数です。最新情報をベースに、今回で5版を数える改訂を行った本テキストを捲っていただければ、その誤解はたちどころに氷解します。医療と介護の連携の鍵は、本テキストを手取るあなたの心の中にあります。

## 介護の動向と介護保険制度を学び、医療と介護の架け橋となる人材を目指そう!

第22回「医療経営士2級」資格認定試験

好評  
配信中

# 直前ポイント整理WEB講座

★ 出題範囲の“重要ポイント”を効率的に学習!

★ オンデマンドだから繰り返し勉強できる!

★ 受講者限定「特別予想問題(100問)」をプレゼント!!

■ 配信期間(予定)  
10月17日(日)まで  
(期間中なら何度でも視聴可)

■ 講師  
網代祐介氏(社会医療法人社団光仁会第一病院医療福祉連携室室長、医療経営士1級、医療経営指導士)

■ 主催  
株式会社日本医療企画

■ 受講料(税込)  
15,000円(講座視聴のみ) 17,000円(書籍付き\*)  
\*書籍『なるほど、なっとく医療経営Q&A60 中級』  
(税込定価4,180円)

※本講座は、テキスト改訂の内容も含めた完全新作の内容になります。問題集は順次郵送にて発送いたします。

講座では、日本医療企画発行『医療経営士中級テキストシリーズ』および『なるほど、なっとく医療経営Q&A60 中級』を基に構成しております。事前にお読みになりご参加ください。

## 事務局掲示板

第9回「医療経営士1級」資格認定試験  
46人がエントリー

9月5日(日)にTKP築地新富町カンファレンスセンター(東京都中央区)で実施する第9回「医療経営士1級」資格認定試験・第一次試験に46人がエントリーしました。

第一次試験の合格者は、12月5日(日)実施の第二次試験に進み、12月24日(金)には第9回1級合格者が発表されます。

第10回全国大会のポスターが完成  
掲示していただける会員の方を募集中!

第10回「全国医療経営士実践研究大会」WEB大会のポスターを掲示していただける会員の方を募集中です。ご希望の方は「全国大会ポスター希望」と件名をつけ、お名前、送付先住所、電話番号、必要枚数をご明記の上、下記メールアドレスまでご連絡ください。A4判フライヤーもご用意しています。あわせてご応募ください。



【お申し込み】

E-mail: info@jmma.jp

## PICK UP 研究会

9/17 関東

第34回神奈川研究会  
イスラエル流起業家マインドから学ぶ  
令和を生き抜くデジタルヘルス

神奈川研究会では、バース・ビュー株式会社代表取締役社長兼CEOの夏井淳一氏を講師に迎え、第34回研究会を開催する。

第2のシリコンバレーと呼ばれるイスラエルでは、ビジネスにおける考え方やスピード感が日本と大きく異なる。夏井氏の事例紹介などを通して、日本でDXを推進するために必要なマインド、デジタルを基盤としたまちづくりを学ぶ。

閉会后、オンライン懇親会(約1時間)を開催予定。

- 日時: 9月17日(金)19:00~21:00
- 開催方式: オンライン(Zoom)
- 参加費(税込): 会員1,000円/一般3,000円
- お問い合わせ先: 神奈川研究会運営事務局  
(済生会横浜市東部病院医事企画室)  
TEL:045-576-3000  
(内線:9707/担当:金城)

10/30 関東・関西

第11回東京研究会&第26回関西医療経営勉強会  
医療介護連携上達のツボOnline

東京研究会と関西医療経営勉強会が初のコラボセミナーを開催する。講師は東京研究会事務局代表で社会医療法人社団光仁会第一病院医療福祉連携室室長の網代祐介氏。

セミナーでは、網代氏が当協会の会報誌『理論と実践』で連載していた「医療介護連携上達のツボ」を講演スタイルで紹介。ウィズコロナや次期診療報酬改定を踏まえた病院経営についても解説する。

- 日時: 10月30日(土)15:00~17:00
- 開催方式: オンライン(Zoom)
- 参加費(税込): 無料
- お問い合わせ先: 関西医療経営勉強会事務局  
(社会医療法人甲友会西宮協立  
脳神経外科病院安全管理室)  
E-mail: maeda.s@nk-hospital.or.jp  
(担当:前田)

## INFORMATION

当協会参与・真野俊樹先生の新刊書籍  
『新たな医療危機を超越』が好評発売中  
医学×経済の視点からコロナ禍の本質に迫る!

当協会参与で、中央大学大学院戦略経営研究科教授の真野俊樹氏の新刊書籍『新たな医療危機を超越』が好評発売中だ。医師で経済学博士の真野氏ならではの視点から、コロナ禍で明らかになった医療の問題点をいかに克服するかに迫っている。

真野氏は、日本が高い医療レベ

ルを維持してきた理由の1つとして、日本が得意な「規格大量生産」型の仕組みを官主導で決め、診療報酬制度で後押しし、医師会など関連団体や開業医の協力のもとで実現してきたことを挙げ、コロナ禍では官主導で規格を決められなかったことが脆さの露呈につながったのではないかと指摘。医療界

が抱える危機を「医療保険財政」「医療提供体制」「医療職」の3つに分け、各種データをもとに分析しながら、目指すべき医療改革と今後の医療の展望を提示している。

コロナ後の病院経営を考える上でも参考になる内容で、ぜひ医療経営士にお読みいただきたい一冊となっている。



『新たな医療危機を超越』  
コロナ後の未来を  
医学×経済の視点で考える  
真野俊樹  
(医学・経済学博士)著  
定価2,090円(税込)/  
日本評論社

Webライブ中継

11/16の開催決定! 介護の課題を乗り越える秘策を徹底討論

## 介護福祉経営士 全国会議2021

ポストコロナ時代の高齢者ケアと介護福祉経営

開催概要

- 日時: 11月16日(火)14:00~16:00
- 開催方式: オンライン(Zoom) ※アーカイブ配信有
- 参加費(税込): 会員2,000円/一般3,000円  
※医療経営士は会員価格で参加可
- 主催: 一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会

- 出演者: 神内秀之介(ふくしのよろずや神内商店合同会社代表/介護福祉経営士1級) ※司会進行  
(敬称略) 皆川 敬(サニーウインググループ代表/介護福祉経営士1級)  
井口健一郎(社会福祉法人小田原福祉会理事/介護福祉経営士2級)  
溝口寛之(Plus Fukushi株式会社代表取締役社長/株式会社ひまわりウェルフェアHD代表取締役社長/介護福祉経営士2級)  
上原 亮(株式会社いちまん会代表取締役/介護福祉経営士1級)

【お問い合わせ先】一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 ☎03-3553-2896 <http://www.nkfk.jp/conference2021/>